

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和1年11月21日(2019.11.21)

【公表番号】特表2018-536637(P2018-536637A)

【公表日】平成30年12月13日(2018.12.13)

【年通号数】公開・登録公報2018-048

【出願番号】特願2018-519321(P2018-519321)

【国際特許分類】

C 07 D 401/12	(2006.01)
A 61 P 25/24	(2006.01)
A 61 P 25/28	(2006.01)
A 61 P 25/04	(2006.01)
A 61 P 25/16	(2006.01)
A 61 P 43/00	(2006.01)
A 61 K 31/506	(2006.01)
C 07 D 403/12	(2006.01)
A 61 K 31/551	(2006.01)
A 61 K 31/4439	(2006.01)
C 07 D 487/08	(2006.01)
A 61 K 31/496	(2006.01)
C 07 D 401/14	(2006.01)
A 61 K 31/675	(2006.01)
C 07 F 9/6558	(2006.01)

【F I】

C 07 D 401/12	C S P
A 61 P 25/24	
A 61 P 25/28	
A 61 P 25/04	
A 61 P 25/16	
A 61 P 43/00	1 1 1
A 61 K 31/506	
C 07 D 403/12	
A 61 K 31/551	
A 61 K 31/4439	
C 07 D 487/08	
A 61 K 31/496	
C 07 D 401/14	
A 61 K 31/675	
C 07 F 9/6558	

【手続補正書】

【提出日】令和1年10月10日(2019.10.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

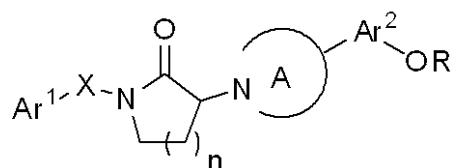
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式 I :
【化 1】



I

[式中、

Ar^1 は、フェニルであって、シアノ、ハロ、アルキル、ハロアルキルおよびハロアルコキシから選択される 0 ~ 3 つの置換基で置換されており；

Ar^2 は、ピリジニルまたはピリミジニルであって、1 つの OR 置換基および 0 ~ 2 つのハロまたはアルキル置換基により置換されており；

R は、水素であるか、またはアルキルエステル、アミノ酸エステル、アルコキシエステル、ホスホン酸、ホスホン酸アルキルエステル、アルコキシホスホネート、アルコキシホスホネートアルキルエステル、アルキルカルバメート、アミノ酸カルバメート、アルキルホスホロアミデート、アリールホスホロアミデートおよびスルファメートからなる群から選択されるプロドラッグ部分であり；

X は、結合であるか、または $\text{C}_1 - \text{C}_3$ アルキレンであり；

n は、1 または 2 であり

環 A は、ピペラジニル、ホモピペラジニル、2,5-ジアザビシクロ[2.2.1]ヘプタンまたはピペラジン-2-オンであって、ハロ、アルキル、ヒドロキシまたはアルコキシから選択される 0 ~ 4 つの置換基で置換されている]

の化合物あるいはその医薬的に許容される塩。

【請求項 2】

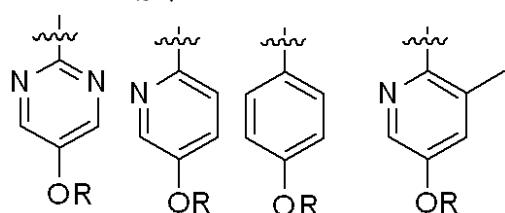
n が 1 であり、環 A が 0 ~ 2 つのアルキル置換基により置換されたピペラジニルである、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 3】

Ar^1 が、シアノ、ハロ、アルキル、ハロアルキルおよびハロアルコキシから選択される 0 ~ 3 つの置換基で置換されたフェニルである、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 4】

Ar^2 が、



から選択され、

R が、水素、アミノ酸エステル、ホスホン酸、アルコキシホスホネート、アルキルカルバメート、アミノ酸カルバメート、アルキルホスホロアミデート、アリールホスホロアミデートおよびスルファメートから選択される、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 5】

X がメチレンである、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 6】

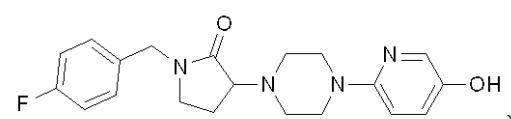
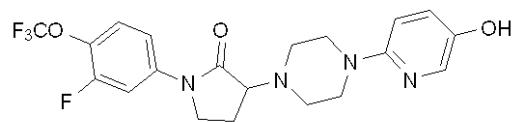
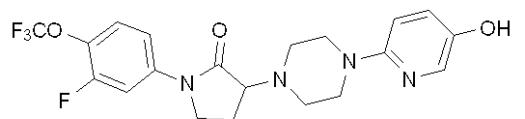
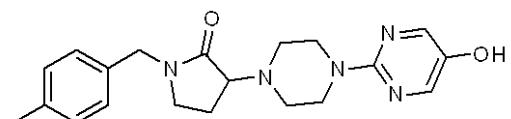
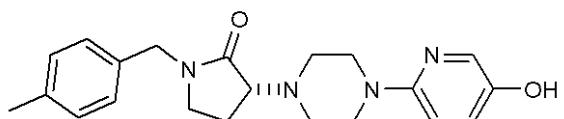
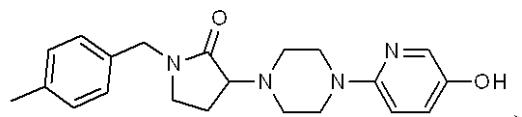
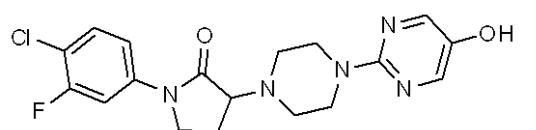
R が水素である、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 7】

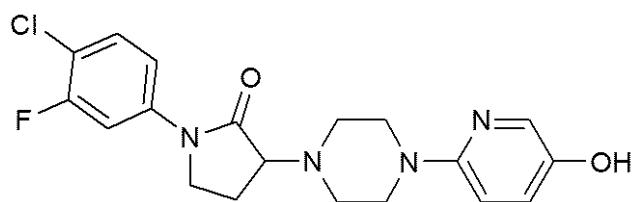
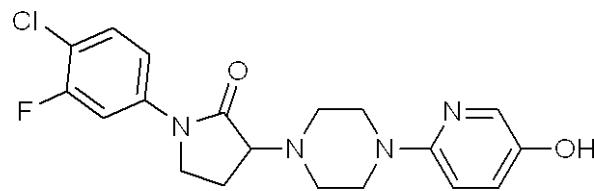
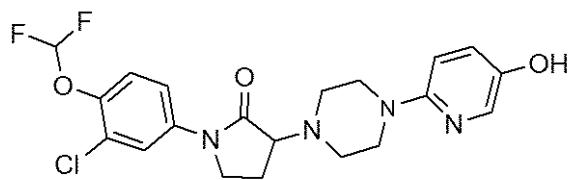
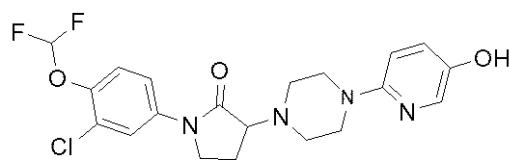
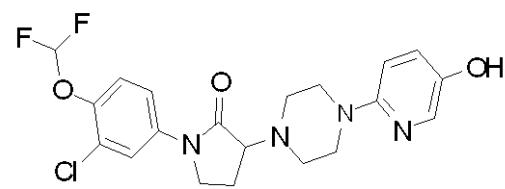
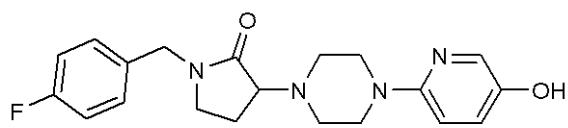
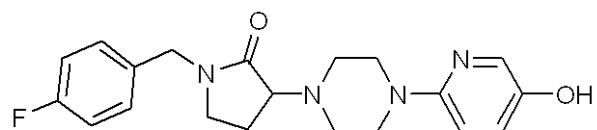
R が $\text{P}(\text{=O})(\text{OH})_2$ である、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 8】

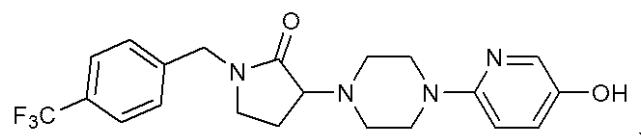
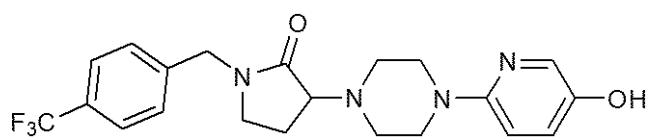
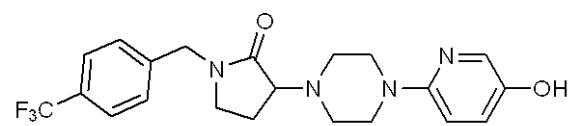
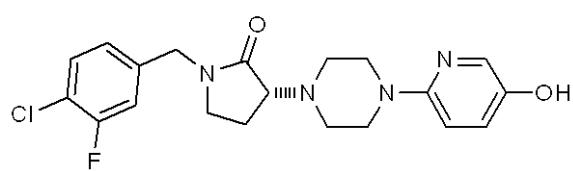
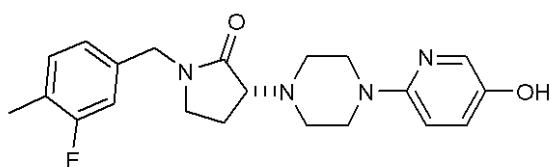
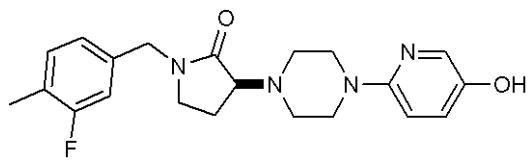
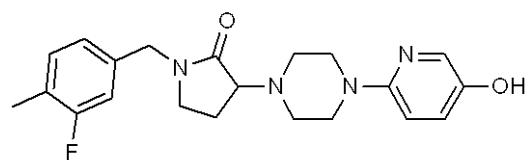
【化 2】



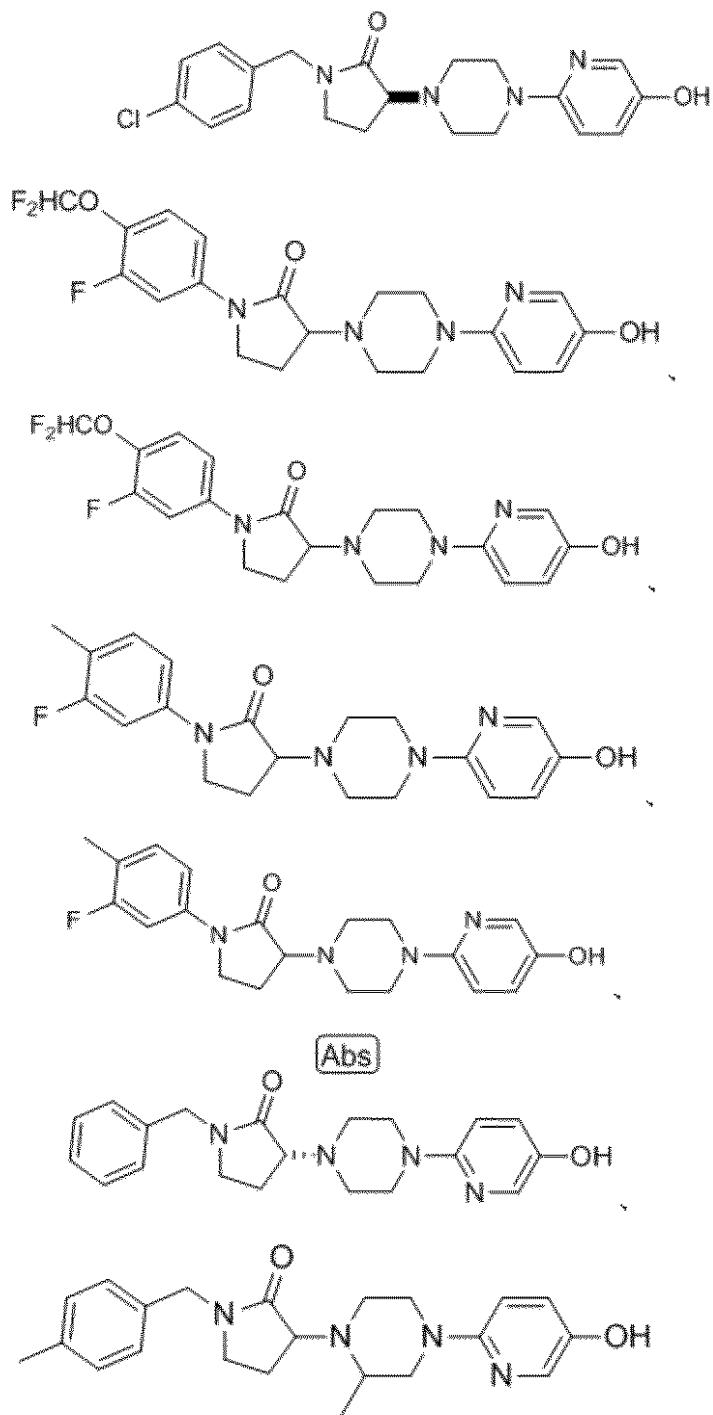
【化 3】



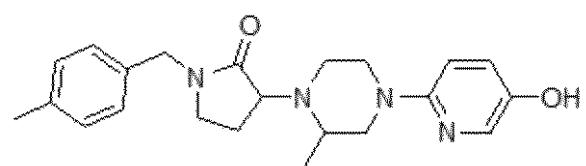
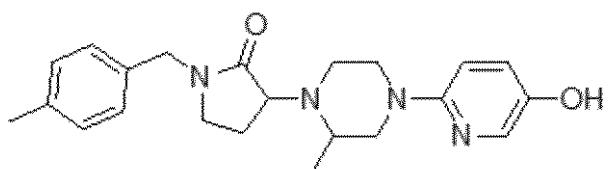
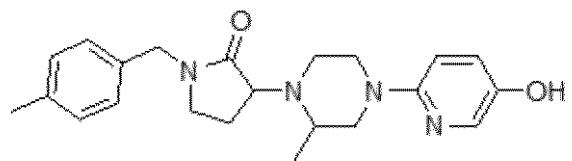
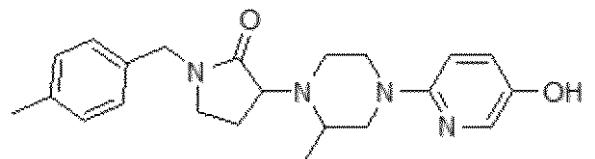
【化 4】



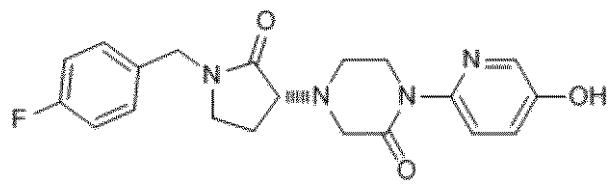
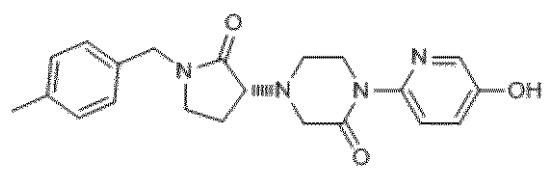
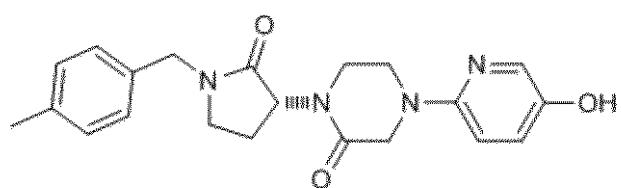
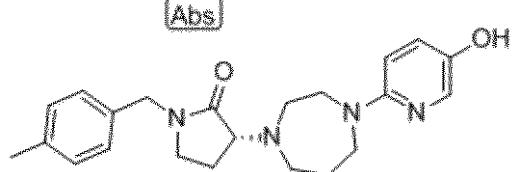
【化 5】



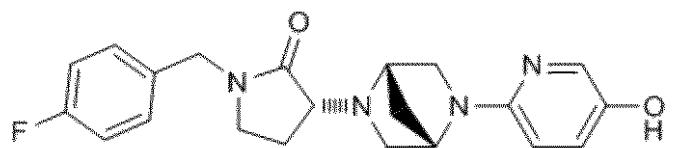
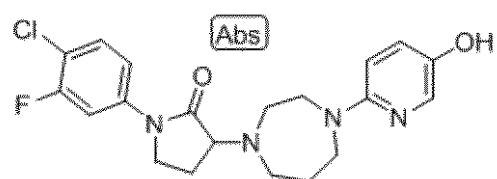
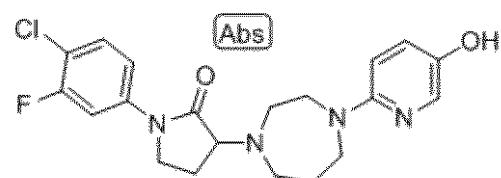
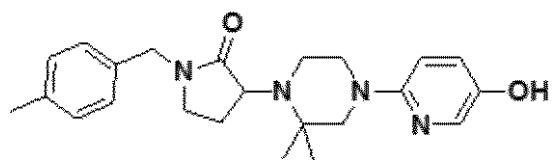
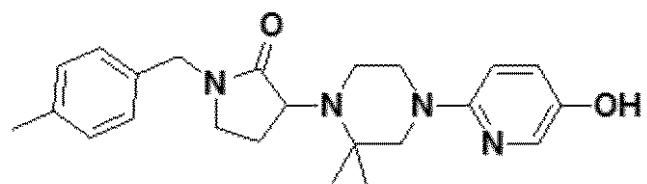
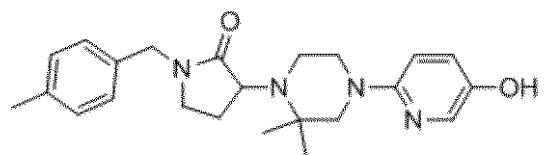
【化 6】



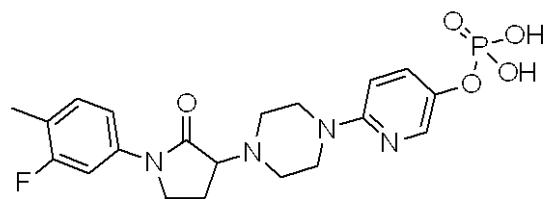
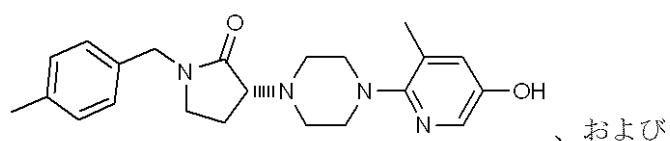
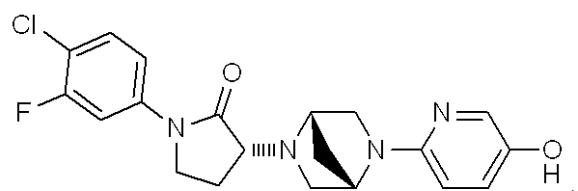
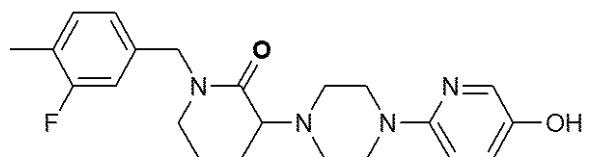
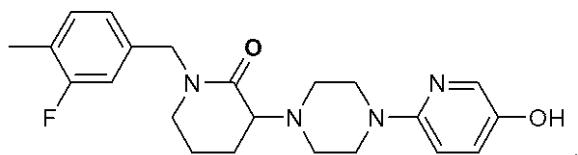
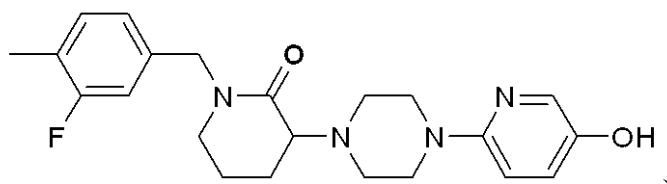
[A6s]



【化 7】



【化 8】



からなる群から選択される、請求項 1 記載の化合物あるいはその医薬的に許容される塩。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の化合物あるいはその医薬的に許容される塩、および医薬的に許容し得る担体を含む、医薬組成物。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の化合物を含む、うつ病、アルツハイマー病、神経性疼痛またはパーキンソン病の治療剤。

【請求項 11】

うつ病の治療に関する、請求項 10 記載の治療剤。

【請求項 12】

アルツハイマー病の治療に関する、請求項 10 記載の治療剤。

【請求項 13】

神経性疼痛の治療に関する、請求項 10 記載の治療剤。